

にゅうじぐみだより 9月

令和3年9月1日 八千代保育園



ひよこぐみ

歩ける子、ハイハイの子と月齢による成長の姿は様々ですが、夏を経てまたひと回りたくましくなった子ども達は、それぞれ元気いっぱい動き回っています。

8月に入園した新しいお友だちも少しずつ慣れてきて、賑やかな毎日になりました！

まだまだ残暑が続き、食欲が落ちたり睡眠が十分にとれなかったり、体調を崩しやすくなりますので、健康管理には十分に気をつけて過ごしていきたいと思います。

うさぎぐみ

8月は、寒天ゼリー・フィンガーペイント（絵の具）・白玉粘土・水風船など様々な感触遊びを楽しみました。初めて遊ぶおもちゃには最初は「なんだろう」と不思議そうでしたが、気持ちよさや楽しさが分かると「もっと！」と両手をいっぱいにして楽しむことが出来ました。寒天ゼリーではぶるぶるの感触に「わあ〜！！」と喜ぶ子どもたち。スプーンですくってみたりカップで混ぜてみたり、手で握ってみたりしていました。フィンガーペイントでは、絵の具を指につけてテラスで窓にお絵描き！「ぺたぺた」と言いながら手の平でスタンプをしたり、手についた絵の具を見せ合ったり、子どもたちの好きな遊びのひとつになりました。

まだ暑い日は続きますが、水遊びやシャワー浴で涼を感じながら過ごしていきたいと思います。



ぱんだぐみ

9月に突入し屋間はまだまだ暑い日々ですが、朝晩は段々と涼しくなり過ごしやすい気候となりましたね。外の様子を見て子どもたちも「お散歩行けるかな？」と楽しみにしているので、もう少し涼しくなれば散歩に出かけていきたいと思っています。

水遊びが大好きなぱんだぐみですが、先日幼児ぐみと一緒に2階のテラスで水遊びをしました。見たことのない幼児ぐみの水遊びの玩具に「これで遊んでいいの？」「これはどうやって使うの？」と興味津々でした。色水もありカップやペットボトルにひしゃくやじょうごを使って入れてみたり、大きなタライの中から魚の玩具を見つけてバケツの中がいっぱいになるほど入れて大はしゃぎでした。